

令和4年6月1日
山形県農業労働力確保対策実施協議会

報道機関各位

他産地・他産業と連携した農業労働力確保事業について

山形県農業労働力確保対策実施協議会では、農繁期の労働力確保に向けた各種取組みを、関係機関・団体等が連携して実施しています。

本協議会における今年度の新たな取組みとして、農林水産省の補助事業である「農業労働力産地間連携等推進事業」を活用し、他産地・他産業と連携することで農業労働力確保を目指す取組みを実施することとしています。

このたび、人手が不足する本県のさくらんぼ収穫時期に、農閑期となる九州地区から働き手を呼び込み、農作業の受委託方式による労働力確保を目指す事業を開始します。

つきましては、ぜひ実践現場取材してくださるようよろしくお願いします。

記

- 日時 令和4年6月6日（月） 10:00～12:00
- 取材場所 株式会社たきぐちファーム
（〒994-0002 山形県天童市大字乱川字西原1606-3）
当日は、地図の事務所へ直接お越しく下さい。作業園地までご案内します。
- 内容 福岡県在住の4名の作業員がさくらんぼ収穫作業に従事
- その他
 - ・事業の概要は、別紙をご覧ください。
 - ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスク着用のうえ参加ください。
 - ・栽培ハウス内は大変狭くなっています。万一、果樹の枝折れ等があった場合、次年度の栽培に大きく影響しますので、取材の際には十分留意くださいますようお願いいたします。
 - ・取材に関する問い合わせ先：全国農業協同組合連合会山形県本部 営農支援課 佐藤大輔
電話 023-634-8134

【問い合わせ先】

山形県農業労働力確保対策実施協議会
（事務局 農業経営・所得向上推進課）
課長補佐 高橋 哲史
電話023-630-2286
報道監 農林水産部次長 森谷 健
電話023-630-2411

(別紙)

他産地・他産業と連携した農業労働力確保事業について

1 事業の概要

山形県農業労働力確保対策実施協議会において、農林水産省の補助事業「農業労働力産地間連携等推進事業」を活用し、他産地や他産業と連携した農作業受委託を通して、新たな労働力の掘り起こしを図るもので、協議会構成団体の一つである J A 全農山形が主体となり実施。

観光業等の連携企業のノウハウを活かし、農繁期の異なる他産地から働き手を本県に呼び込むことで、全国単位で農業労働力不足の解消につなげていくための連携基盤の構築を目指す。

2 事業実施主体

山形県農業労働力確保対策実施協議会

※具体的な事業実施は、協議会構成員である J A 全農山形が担当。

3 令和4年度の実施計画

6月：さくらんぼ収穫作業（参加者：40名程度）

10月：ラ・フランス収穫作業（参加者：10名程度）

4 連携産地

大分県・福岡県を中心とした九州地区

